キャラクター名
氷室 隼兎（ひむろ はやと）

プレイヤー名

シンドローム	サラマンダー モルフェウス	ワークス	UGNチルドレンB	カヴァー	高校生
オプショナル		年齢	17	性別	男
覚醒	憤怒	衝動	憎悪	初期侵食率	35 %
出自	安定した家庭	経験	秘密	邂逅	保護者

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	3	0	0			3
感覚	2	1	3			6
精神	1	0	0			1
社会	2	0	0			2

HP	27
行動値	13
(非装備時)	13
戦闘移動	18
全力移動	36

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	3		ＲＣ	1		交渉		
回避	2		知覚			意志	2		調達		
運転：			芸術：			知識：			情報 :UGN：3 (1pt)	3	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ハンドレッドガンズ		6r+3				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品

ロイス

対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
霧谷雄吾	P 尊敬	N 不安		
氷室晶良	P 信頼	N 悔悟		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
コンセ：サラマンダー	2	2	Maj	-	-	-	-	
効果： 判定C値-LV（下限7）								
先陣の火	1	2	Set	至近	自身	自動	-	
効果： 行動値をR間+［Lvx5］								
ハンドレッドガンズ	1	3	Min	至近	自身	自動	-	
効果： 武器の生成（装備参照）								
カスタマイズ	2	2	Maj	武器	-	〈射撃〉	-	
効果： 組み合わせた判定Dを+Lv個								
炎の刃	2	2	Maj	武器	-	〈射撃〉	-	
効果： 組み合わせた攻撃を+［Lvx2］								
熱感知知覚	1	-	Maj	至近	自身	-	-	
効果 :熱を視覚として知覚する。残熱を追って熱を持つ対象を追いかけることが出来る。また体温の変化から人の感情や隊長の変化を読み取ることもできる。必要なら〈RC〉								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

UGNチルドレンのモルフェウス・サラマンダーの射手。
腰の鞄に貴重品類と、能力を展開する際に使用するBB弾（矢）と、水晶のお守り（弓）を入れている。
FHを毛嫌いしている。そういった話を振ると話題を逸らして頑なに自らの事は話そうとしない。

10年ほど前、隼兎の父はUGNエージェントであったが、FHエージェントに自宅がばれ、襲撃される。
UGNの応援が駆けつけた時、父は、母と隼兎を守って致命傷を負っていた。一家はUGNに保護されたが、父はレネゲイドウイルスでも再生が追いつかず、意識が戻らないまま死亡する。母親は記憶処理をされるが、隼兎はFHへの怒りから、レネゲイドウイルスに覚醒し、UGNへと所属。

父親と同じサラマンダーシンドロームではあるが、父親とは違い、周りを明るく照らすような炎ではなく
鋭く冷たい憎悪の刃を、FHへと向けることとなる。

1年前の事件によってUGNが堕ち、FHが表舞台へと出て世界を変革した。
真実の全てを伝えずメリットのみを伝え、街中を我が物顔で歩いているFHエージェント達。暗い感情を抱く中、霧谷からの連絡が入る。
"賢者の石"とその適合者だと？今度は一体何をやらかそうというのか……しかし、これはチャンスでもある。
FHの企みを失敗させ、奴らの高くなっている天狗になっている鼻をへし折り、一泡吹かせてやろうではないか。

彼は鼻歌でも歌うかのように、楽しそうに、その任務への一歩を踏み出した。